

第7期福津市障がい福祉計画及び第3期福津市障がい児福祉計画（素案）のパブリックコメントについて

	提出されたご意見（概要）	市（実施機関）の考え方
1	<p>障がい者計画の理念である「障がいのある人も、互いに人格と理性を尊重しあい、地域で安心して暮らせる、共生のまち福津」という言葉がとても素晴らしいと思います。そして福津はとても温かいまちだと思っています。</p>	<p>引き続き障がい者計画の理念のもと、障がい福祉行政の推進に努めていきたいと考えます。</p>
2	<p>障がいのある方に対して地域が見守り温かく応援する姿がある一方、障がいのある方への偏見・差別を持つ人もいます。小さな子どもから大人まで障がい者への偏見や差別など間違った知識を持たないように学ぶ機会が必要ではないか。</p> <p>例えば、</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもにもわかりやすいミニ冊子を作成し学校や幼稚園・保育園などに配布。若しくは、学校や図書館や他の公共施設に配本する。</li> <li>・図書館に期間限定で書籍コーナーを設ける。</li> <li>・出前授業。施設や病院、事業所など関わっている方とのフリートークを交えながら学習するなど。</li> </ul> <p>障がいに対する理解を少しでも深め、偏見・差別を生まないよう学ぶことが大切だと思います。</p>	<p>「第7期障がい福祉計画及び第3期障がい児福祉計画（素案）」は障がい福祉サービスなどに係る提供体制や必要見込み量等を示す計画となっており、障がい福祉への具体的な施策については、「障がい者計画」において市民に対する啓発の促進への取組を今後も進めていきたいと考えます。</p>
3	<p>【災害時の対応】</p> <p>この案には、あまりにも災害時については触れられていないようですが、貴福祉課から明記されれば安心につながるかと思えます。</p> <p>水光会病院が福祉避難所と聞いたことがあります。一人暮らしの方や高齢で障がいのある一人暮らしの方は、どのように避難されたいのでしょうか。人とのコミュニケーションが苦手であったり、物音に敏感な方もいらっしゃいます。段ボールルームを作ったり、具体的には。</p> <p>また、耳の不自由な方に文字ボードを作ったり、外国の方で身体の不自由な方のために外国語で避難所情報がわかるようにしたりなど「安心・安全な」場所作りが必要だと思います。性同一性障がいの方など避難所での配備。トイレや着替える場所など。</p>	<p>「第7期障がい福祉計画及び第3期障がい児福祉計画（素案）」は、障がい福祉サービスなどに係る提供体制や必要見込み量等を示すものとしており、福祉避難所については「福祉避難所開設・運営マニュアル」に基づき適宜対応していきます。</p>